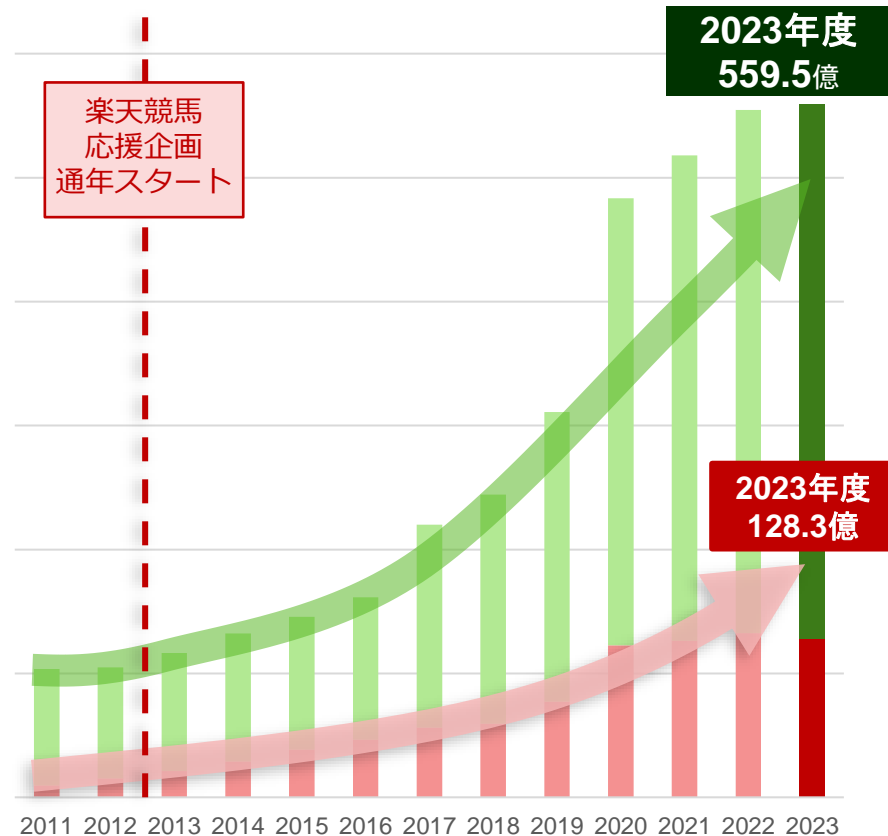


楽天競馬「ばんえい十勝応援企画」とは

楽天競馬で「ばんえい競馬」の馬券が購入された売上の一部を「ばんえい競馬」の様々な盛り上げ施策に活用。
「ばんえい競馬」の参加者を増やし、売上を支えるしくみ。

ファンの皆様が馬券購入を通じてばんえい振興に参加するしくみ

「ばんえい競馬」と楽天競馬の売上・シェアの推移



別紙 楽天競馬「ばんえい十勝応援企画」これまでの取り組み実績

帯広市と共同で、2013年から年度を通じて毎年、応援企画を実施



主要競走への生産者賞設定



ばんえいアワード創設



花火大会



イルミネーションリニューアル



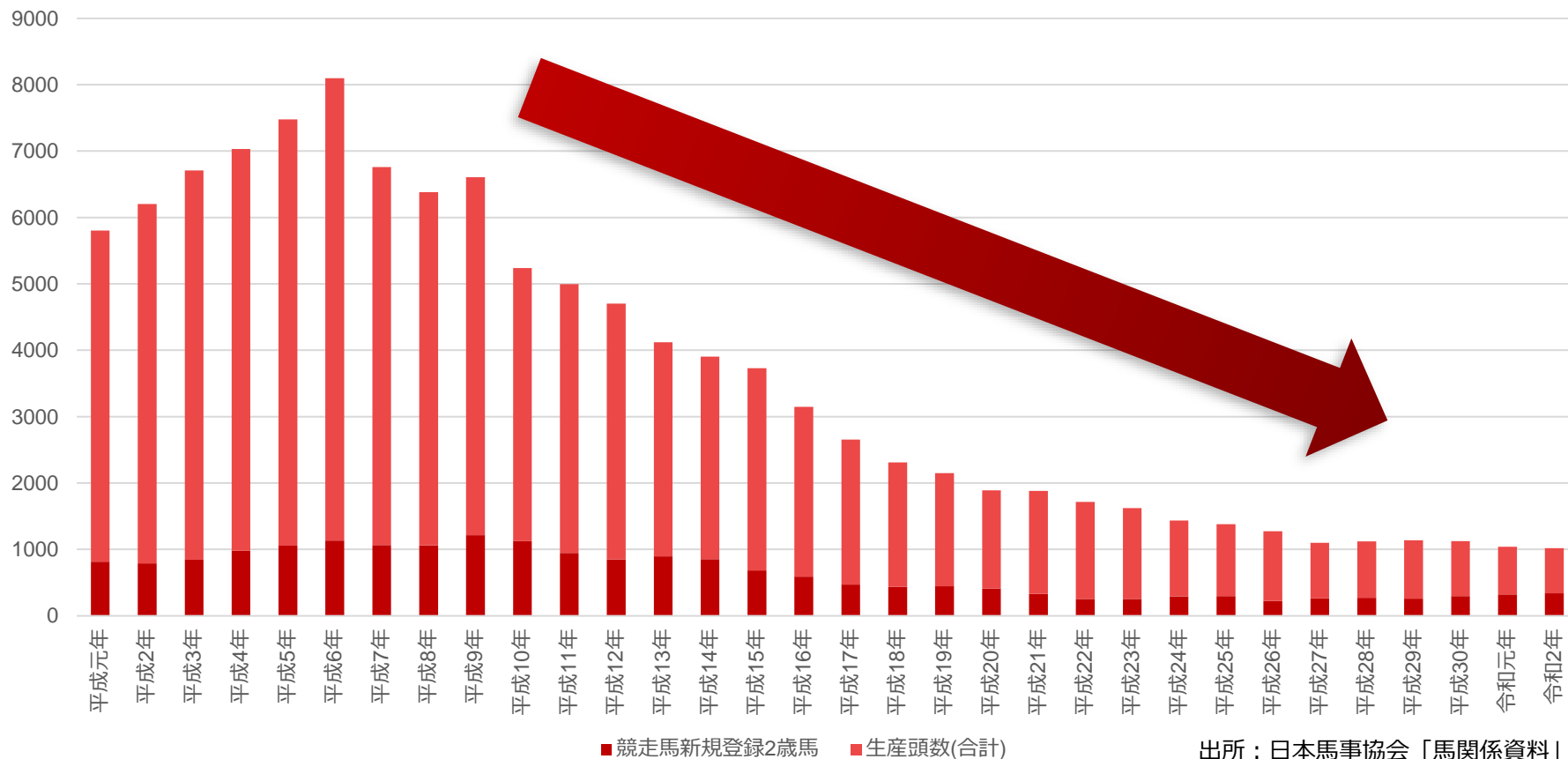
人参・牧草ロールの贈呈

「ばんえい競馬」が直面する馬産の課題

ばん馬の生産頭数・競走馬新規登録数が減り続けている…
⇒ 出走頭数が揃わずレースの魅力が削がれ、
さらにはレース編成にも影響する恐れが出てきている

ばん馬を含む農用馬生産頭数・「ばんえい競馬」の競走馬新規登録数推移

【単位：頭】



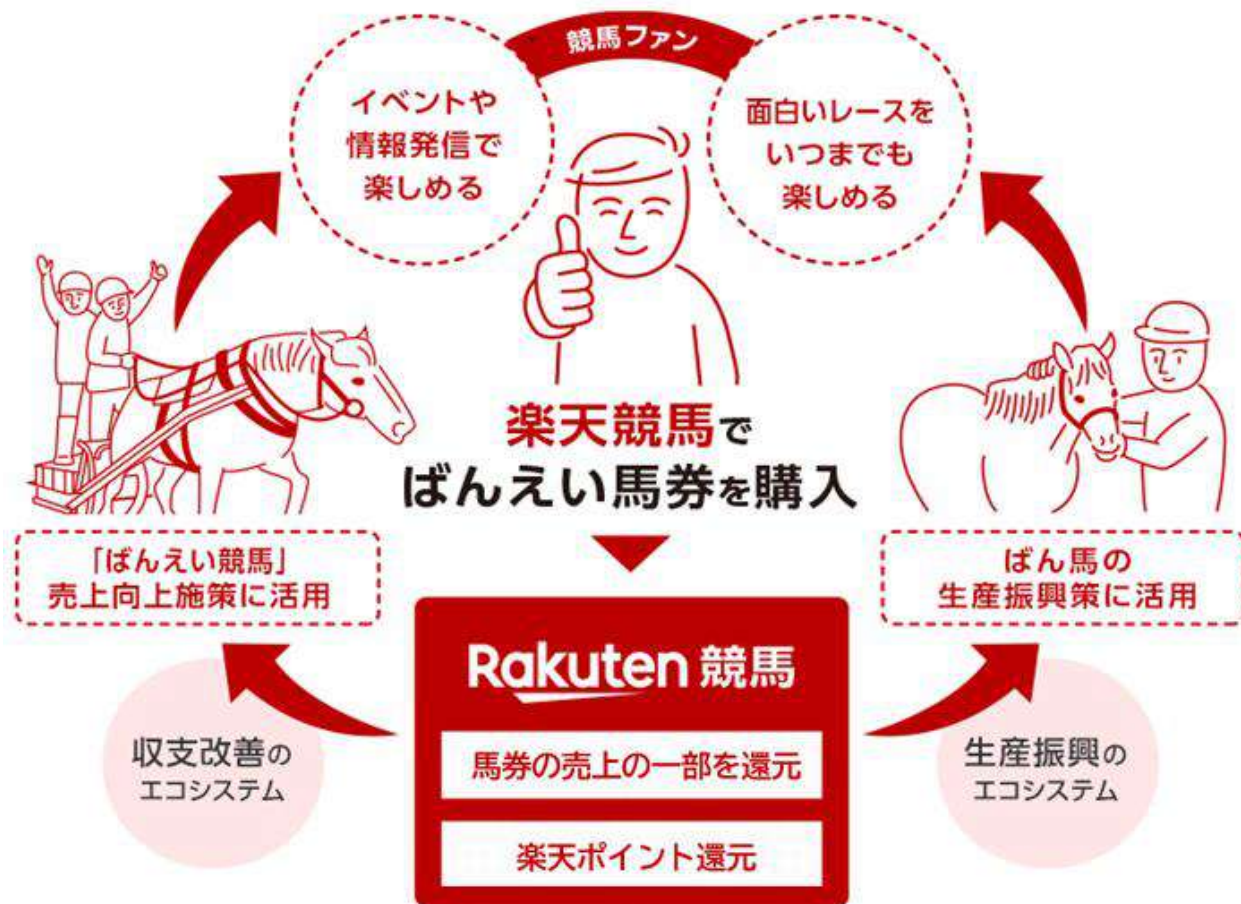
■競走馬新規登録2歳馬 ■生産頭数(合計)

出所：日本馬事協会「馬関係資料」

別紙 競馬ファンが「ばんえい競馬」の安定継続に参加できるしくみ

従来の売上増に貢献する様々な振興策に参加できることに加え、「ばんえい競馬」の生産振興策を通じて安定的な継続にも協力できるしくみ

馬券を買って応援する仕組み



別紙 競馬ファンが「ばんえい競馬」の安定継続に参加できるしくみ

さらに2021年9月より「楽天ふるさと納税」導入とともに
返礼品や楽天競馬特設ページを通じて
競馬ファンにばんえい振興への協力呼びかけ



**ふるさと納税で
地方競馬を応援しよう!**

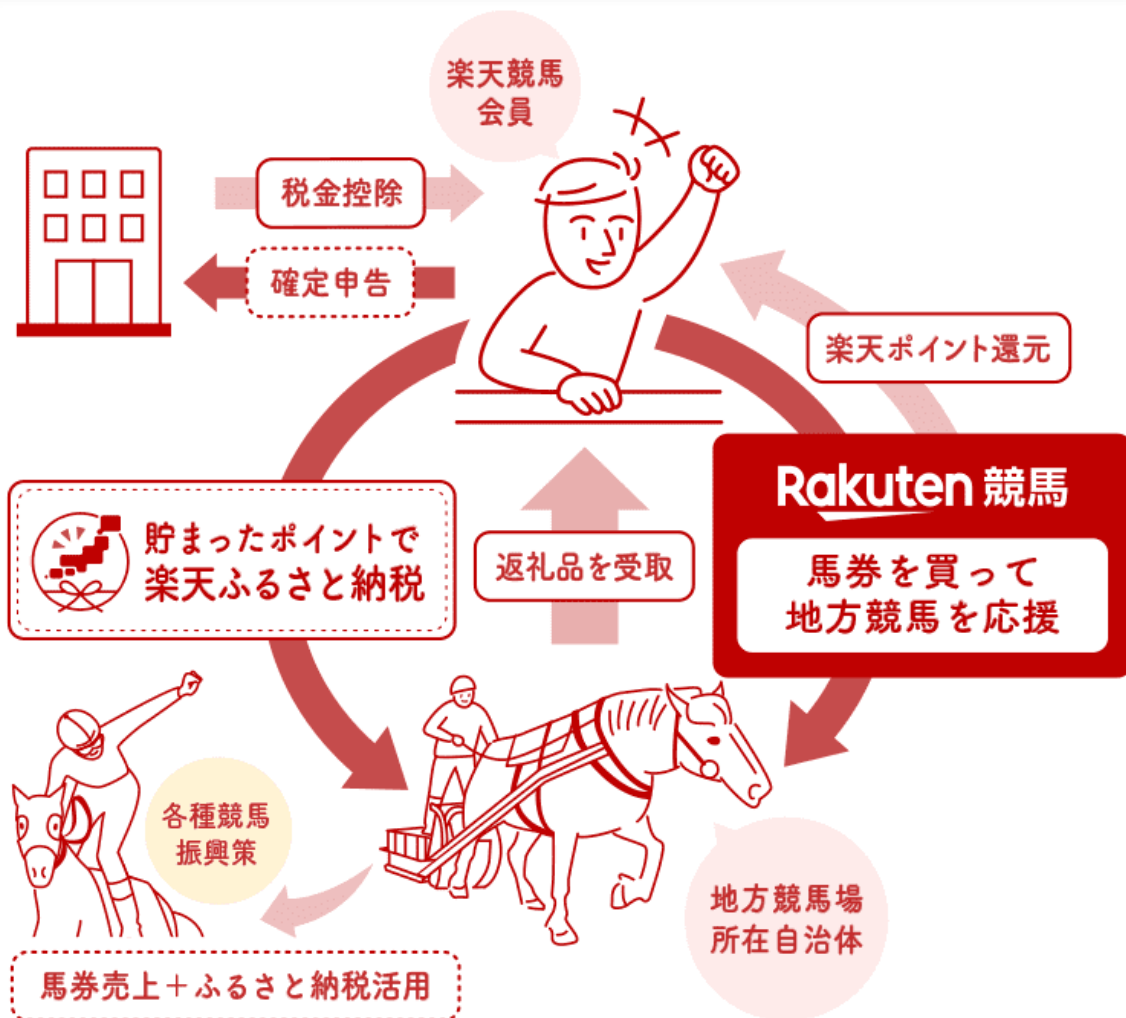
競馬振興に用途を指定できる自治体はこちら!

帯広市 ばんえい競馬	日高町 ホッカイドウ競馬
---------------	-----------------

競馬振興に用途を
指定できる自治体



北海道帯広市は、先住民であるアイヌの人たちが自然と共生する独自の文化を営む地に、全国各地から入植してきた人たちが、原野を開墾し、様々な事業に挑みながら力を合わせて築いてきたまちです。世界で唯一の「ばんえい競馬」や恋人の聖地「幸福駅」、本格的なアウトドア活動を楽しめるワールドクラスの自然、新鮮な農畜産物やその恵みを原材料としたスイーツなどが自慢です。



地方創生に対する楽天グループの取り組み

地域の様々な課題に対し、楽天会員ネットワークおよび70以上の事業を活用して

- ・ 課題解決のための財源を全国から広く集めるしくみ
- ・ 課題解決のための具体的な事業スキーム

を提供することにより、より魅力あふれる地域をめざし一緒にサポート

全国からの応援（楽天会員）



財源を全国から
広く集めるしくみ

- (例)
- ・ ばんえい応援企画
 - ・ ふるさと納税...

財源問題解決

財源

Rakuten

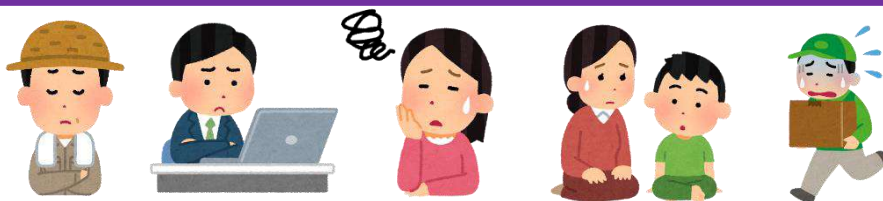
ソリューション

より魅力あふれる地域へ

具体的な事業
スキームを提供

- ・ 市場 ・ トラベル
- ・ モバイル ・ Fintech
- ・ DREAM（競馬／競輪...）
- ・ 流通（物流／Drone...）
- ・ 他70以上のグループ事業

地域の様々な課題



売上・収支

イベントなど盛り上げ策
(2013年～)

生産頭数

生産者賞・共同研究など
生産振興策
(2017年～)

情報不足

ライター養成講座・記事連載など
情報発信強化策
(2021年～)

人

高齢化・人手不足

課題と取り組み策の提示
(2022年～)

2023年度の取り組み結果

年度通じてばんえい競馬の売上増・ばん馬生産振興・情報発信を応援する企画を実施
新型コロナウイルス感染症に伴う各種制約に伴い、一部用途変更・延期等が発生

項目	楽天競馬拠出額
1. ばんえい・ばん馬情報発信 ・ばんブロの通年情報発信 ・INCLUSIVE社と連携し地元から情報発信する体制をさらに充実 ↳ ばんえい関連の職業に携わる“人”にフォーカスを当てた発信	4,150,000円
2. 馬ソリのコース上の位置取りをリアルタイムに測位するシステムの実証実験	
3. 全厩舎ににんじん・飼料をプレゼント（通期）	
4. 帯広競馬場で実施するイベント協賛 ⇒ 道新花火大会(延期)への協賛	
5. 生産振興策 ・帯広畜産大学との共同研究	3,000,000円
(3. 全厩舎ににんじん・飼料をプレゼント（通期）)	
合計	7,150,000円

※その他協賛レース、会員向け専門紙データの配布、メディアへの馬柱露出協力、騎手ズボン広告露出等も別途実施



2023.01.25 18年ぶりの誕生！「6度目の挑戦。ついに憧れの舞台へ」新人騎手・今井千尋さんの初勝利…



2023.01.15 「雪でも雨でもレースを開催するために」北海道の大自然とばん馬に寄り添う走路整備の仕…



2023.06.30 楽天販売員から転身「一生がけて学ぶことがある」小林義雄師が語る、馬の脚を守る仕事の…



求められている5つ目の課題解決

売上・収支

イベントなど盛り上げ策
(2013年～)

生産頭数

生産者賞・共同研究など
生産振興策
(2017年～)

情報不足

ライター養成講座・記事連載など
情報発信強化策
(2021年～)

人

高齢化・人手不足

課題と取り組み策の提示
(2022年～)

観光支援

来場強化を通じた地域全体の観光強化

競馬×観光検討会議（仮称）
の立ち上げ
(2024年～)

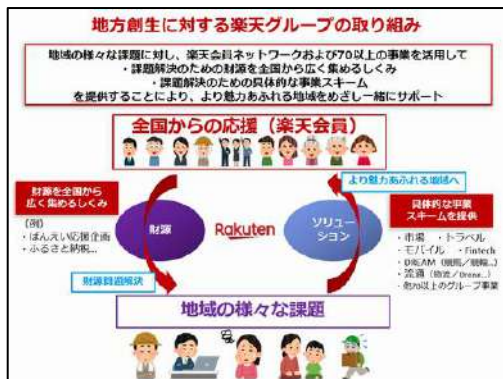
2024年度ばんえい十勝応援企画キャンペーン一覽

従来行っていた取り組みに加えて、競馬×観光 検討会議（仮称）を立ち上げ、競馬をフックにした帯広市のファン拡大の取り組みについて検討する会議を立ち上げる。また、帯広競馬場内診療所等と連携を図ることで、ばん馬の健康管理の促進を図る。

	キャンペーン・施策内容	期間
今年度企画	<p>①競馬×観光 検討会議（仮称）の立ち上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ばんえい競馬をきっかけにした帯広への入込客数増加に加え、競馬をフックに、インターネット上の消費の優先順位の高い位置に帯広を置いてくれる帯広市のファンを広げていくための帯広市と楽天グループによる検討会議を立ち上げる 	
継続企画	<p>③ばんえい・ばん馬情報発信強化</p> <p>④帯広競馬場イベント</p> <p>⑤全厩舎ににんじん・飼料をプレゼント</p> <p>⑥生産振興策：ばん馬の健康管理の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯広畜産大学との共同研究 ・帯広競馬場内診療所等との連携（24年度より） 	4/19 - 3/16

競馬×観光 検討会議（仮称）の立ち上げ

施策項目	内容
競馬×観光 検討会議（仮称）の立ち上げ	<p>ばんえい競馬をきっかけにした帯広十勝への入込客数増加に向けた、帯広市と楽天グループによる検討会議を立ち上げていきます。</p> <p>ばんえい競馬としてはネットでの馬券購入客を来場客へ転換していくことで、ばんえい競馬ファンの強化をしていく一方、帯広市としては、ばんえい競馬にとどまらない「帯広のファン」を広げていくことを目指します。</p> <p>また、楽天グループはオンライン上の馬券販売を超えて、旅行事業による送客の支援や楽天ふるさと納税などの地域創生の支援を目指します。</p>



- 生産振興策：ばん馬の健康管理の促進

従来より継続している帯広畜産大学との共同研究を今年度も進めるとともに、現場情報把握のため帯広競馬場内診療所等と連携を図ることで、より積極的な「ばん馬の健康管理」を促進する。

(※詳細は今後関係者と協議の上決定)

施策項目	内容
帯広畜産大学との共同研究	給与飼料の差異が細菌叢構成に影響を与えること、また疝痛の発症に関連する細菌の存在を過去の共同研究で解明しましたが、分析に30日程度かかり実用化のための短縮が課題となっています。現在、DNA抽出方法の簡易化や標的細菌のみを定量する仕組みや手法確立に向けた研究、主要疾病の未然防止策を講じるための研究に取り組んでいます。
帯広競馬場内診療所等との連携	現場情報把握のため帯広競馬場内診療所等との連携を図ることで、より積極的な「ばん馬の健康管理」の促進をめざします。

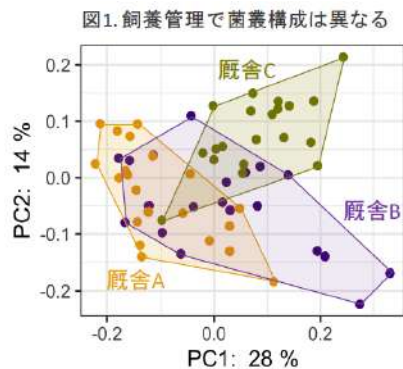


2023年度の研究成果は大きく下記の2つ

1. 細菌叢構成は飼養管理に大きく依存することがこれまでの研究において判明しており、既に特定している疾病関連細菌だけでなく、ばんえい競走馬全体で見られる菌の中から疾病発症に関与し得る菌を特定した方が大きなブレイクスルーとなると考え、3厩舎にご協力いただき、糞便の細菌叢解析を行いました。(今後もサンプリングを継続して協力してもらえる了解を3厩舎の調教師からいただいております。)
2. 1 (上記) の研究において、平均存在割合が1%以上を占める細菌 (消化管内で幅を利かせている比較的大きなグループ) のうち、多くの個体 (サンプル中70%以上) に共通して見られる細菌群に絞り込んで、(疝痛を発症させる恐れがある) 糞中乳酸濃度とそれら細菌群の存在割合の相関を解析しました。結果、乳酸濃度と正の相関を示す6つの細菌群を特定。これらは更なる調査の基盤データとなります。

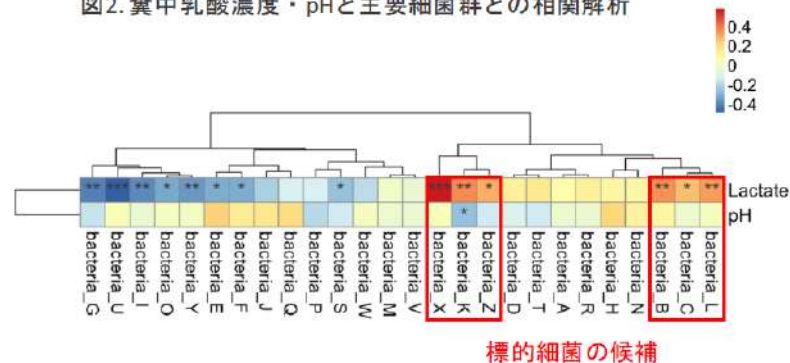
頭数を増やし解析 → 普遍的な細菌に注目

- 細菌叢構成は飼養形態に依存
- 幅広い個体で疾病関連菌を特定することが課題
- 存在割合 $\geq 1\%$ 、占有率 $\geq 70\%$ の主要細菌群に着眼

糞中 乳酸濃度 に相関する 細菌群を特定

- 乳酸の蓄積は疝痛の発症を誘発
 - 乳酸濃度が高い個体に共通して多い細菌群を6属特定
- 機能推定・疾病発症との関係を調査

図2. 糞中乳酸濃度・pHと主要細菌群との相関解析





http://keiba.rakuten.co.jp/event/banei_cheer

今後本ページにて応援企画の情報やイベントを随時提供